

平成27年5月29日開催

教育委員会会議録

福知山市教育委員会

- 1 開会の日時 平成27年5月29日(金)
午後1時30分
- 2 閉会の日時 平成27年5月29日(金)
午後2時20分
- 3 招集の場所 福知山市役所6階 601号室
- 4 出席委員の氏名 倉橋 徳彦
瀬田 眞澄
大槻 豊子
塩見 佳扶子
荒木 徳尚
- 5 福知山市教育委員会会議規則第4条により列席したもの
教 育 部 長 池 田 聡
教 育 委 員 会 事 務 局 理 事 中 川 清 人
次 長 兼 教 育 総 務 課 長 芦 田 誠
教 育 総 務 課 参 事 藤 田 一 樹
次 長 兼 学 校 教 育 課 長 眞 下 誠
学 校 教 育 課 参 事 一 戸 香 里
次 長 兼 生 涯 学 習 課 長 崎 山 正 人
生 涯 学 習 課 参 事 横 山 尚 子
学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長 芦 田 收
図 書 館 中 央 館 次 長 森 本 貞 子
福 知 山 幼 稚 園 長 武 内 啓 子
- 6 福知山市教育委員会会議規則第15条による会議録作成者
次 長 兼 教 育 総 務 課 長 芦 田 誠
- 7 議事及び議題
別添のとおり

8 質問討議の概要

別紙会議録のとおり

9 決議事項

なし

福知山市教育委員会会議規則第15条により署名する者

平成 年 月 日

福知山市教育委員会 委員長

福知山市教育委員会 委員

福知山市教育委員会 委員

福知山市教育委員会 委員

福知山市教育委員会 委員

教育委員会会議録調製者 教育部長

教育委員会会議録

1. 開会

倉橋委員長が開会を宣告。

2. 前回会議録の承認

4月に開催しました教育委員会会議録について、出席委員全員異議なく、承認されました。

3. 教育長報告の要旨

荒木教育長から以下の報告がありました。

①平成27年度「みんなでコラボ IN 中丹」について

京都府中丹教育局主催で、6月27日(土)、本市の大江町総合会館において開催されます。福知山市教育委員会も共催でありますので、職員をはじめ、社会教育委員にも周知し、出来るだけ多くの参加をしていただきたいと思います。

この事業は、社会総がかりで子どもを豊かに育てるためのPTAの役割や活動のあり方について研鑽を深め、指導者としての資質を図ることにあることから、社会教育について学ぶ機会としていただきたいと思います。

②学校における安全教育の手引き「いのちを守る『知恵』をはぐくむために」の「原子力防災編」の説明会について

5月14日(木)、北部研究所で説明会が行われました。本市の教育委員会からは学校教育課の大槻係長、大江中学校の教諭が出席しました。対象地域となる大江中学校や有仁小学校は、対応マニュアルは作成しておりますが、注意は払っていかねばなりません。

③教育長の平成27年度学校(園)訪問の実施について

6月から市内の各小中学校、園を訪問します。主に管理職の自己申告書について、面談を行います。

④小中学校における心肺蘇生法等の応急手当に係る実習の実施について

ここ2年の間に大きな災害に見舞われましたが、万一災害に遭い、命の危険を感じる場面に居合わせたとき、いざという時の対応ができる能力は必要となります。また、先月、中学生の水難事故がありました。危険を予知したり、身を守る方法を身に付けていくことは、学校教育の重点にも掲げております。このことからこの実習の実施について各学校へ依頼をいたしました。

⑤南陵中学校「ネットトラブル0宣言」について

ネットトラブルに対応するためには、生徒が自発的に対策を考えなければなりません。南陵中学校の生徒会は、ネットトラブル防止のため「ネットトラブル0宣言 STOP9」を発表しました。昨年の0宣言の取組みを発展させ、PTAにも協力を求めました。6月26日(金)にはPTAと生徒会との話し合いも行われ、7月9日(水)には南陵中PTAが京都府PTA中央研修会で発表をされます。

⑥学校給食異物混入についての調査結果

給食時に4年生児童が食べた鶏肉の竜田揚げに金属片(直径1ミリ、長さ7

～8ミリ)が混入していたことについて、すべての工程に関わる全事業所の作業工程を事細かに調査するとともに今回の異物と同類物を使用した金属物がないかも確認をしましたが、工程内で混入したものかどうか、把握することができませんでした。しかしながら、実際に混入があり、大きな事故につながる可能性があったことを踏まえ、保護者へは結果とともに、今後同様の混入が起らないよう、各業者に安心安全な給食の提供を徹底するよう再度指導したことを伝え、理解を求めました。

⑦「京都式専科教育（小高連携）」の実施について

本年度も福知山高校の書道及び音楽の先生が小学生に指導いただく「小高連携授業」が実施されています。1学期は日新ブロックで書道を、2学期は川口、六人部ブロックで音楽の授業が行われます。来年度からは、美術の実施も検討されています。

⑧福知山市教育行政は「地方創生」の課題にどう関わるか

福知山市が成美大学の公立化を進めるなかで、本市の教育行政、義務教育が地方創生の取組みにどのように関わるのか考えていかなければなりません。

⑨不登校児のフリースクール（義務教育）を容認、法案提出へ

保護者が作成した学習計画を市町村教育委員会が審査・認定することを条件に小中学校の不登校の子どもを集めて指導するフリースクールや家庭での学習を義務教育として認める法案が今国会に提出される見通しとなりました。今後の動向を注視していかなければなりません。

倉橋委員長 教育長から9点、報告をいただきました。御質問、御意見はありませんか。

塩見委員 まず、給食の異物混入に関し、事が起きる前に、取引業者に対して食の安全を脅かすことの無いように注意喚起や指導をお願いします。

また⑧の地域創生に関わって昨年度、評価委員さんから教育委員会の市民へのアピール度が少々弱いという御指摘がありました。このことに対し、広報「ふくちやま」を使ってアピールするのが一番有効であると思います。今年度は、広報を用いて教育委員会の活動などをアピールできればと思います。

荒木教育長 異物混入に関しては、業者に自覚をもってもらうように指導していかなければなりません。広報については、紙面を確保するのが難しい状況です。各学校はとても素晴らしい取り組みをしており、広報カードで報道機関へ周知しておりますが、なかなか取り上げてもらえない状況です。学校が発行している学校だよりもいろんな情報を提供しております。良い取り組みをしている記事を新聞社に取り上げてもらうよう事務局も伝えていかなければと思います。

池田部長 市長部局の広報担当者に教育委員会の取組みを取り上げてもらうよう積極的にこちらから持ちかけることはできますの

で、働きかけていかなければならないと思います。

眞下次長兼学校教育課長

広報カードに関して、これにより情報提供した昨年度の件数を集計しておりますのでお伝えいたしますと小、中学校では約226件ありました。学校によって情報の提供にばらつきがありますので、積極的にこれを用いてアピールするように通知していきたいと考えています。

大槻委員

「ネットトラブル0宣言」について、私も南陵中学校の保護者ですので、講演会に参加させていただきました。スマホなどの機器を子どもが持つのが普通になっている現在において、いかにスマホと上手につきあっていくかを教える時代であるというお話でした。LINEやメールは相手があるものですので、ゲームのように家庭内で時間の制限やルールを決めることが出来ません。そのため、親の足並みがそろわないと、子どものスマホの利用に注意を促すのは難しいなあと思います。しかし、この講話のなかで、南陵中のこの取り組みやきまりを新聞等で発信することにより、LINE等のやりとりに一定の歯止めがかかるということをおっしゃっていただきました。

今年は6月21日に授業参観の後で、学級集会が開かれ、保護者同士の話し合いもありますので、親同士の横のつながりを持つことができればと思います。しかし残念ながら、学級集会に参加される保護者はごく一部ですので、参加を呼びかけるのも難しいなあと思います。

瀬田委員

市内の小中学校の児童・生徒がスマホ等の情報機器を持っている調査をされたことはありますか。また、子どもの貧困が大きな問題となっているなかで、貧困状況にある子どもたちがスマホを持っている子どもたちから疎外されて、トラブルが起きたりしていることはありませんか。解決する決定打を見出すことは難しいですが、実際にそういうことを調査していただいて、傾向を見ることも大事ななあと思います。

眞下次長兼学校教育課長

貧困率に対しては、福知山市は全国よりも高い数値が出ております。また、携帯電話やスマホを子どもたちが持つ割合は年々増えています。

学力学習状況調査のなかでスマホなどの通信機器の所持状況を聞く設問があったかと思います。その状況や数値については、今資料がありませんのでお答えできませんが、持っているか否かによって差別されていることが無いと言い切れませんので、このことからいじめに発展する事態は避けていかなければなりません。また、学校にはそういうものを持ち込まないこととなっておりますが、現状をみると持ち込んでいる実態もあるように聞いておりますことから、今後のあり方

については、考えていかなければなりません。

崎山次長兼生涯学習課長

昨年の数字でうろ覚えではありますが、小学校で3割、中学校で5割が所持しているだろうという数字が正式な調査ではありませんが、出ていたかと記憶しております。

先ほどもありましたように学校では使わないというルールのもと保護者の意向もあり持ってきている状況ではあります。また、青少年の健全育成に関わり、「持っている」とか「持っていない」ということがいじめの大きな要因になっているということは今のところ、聞いてはおりません。ただ、持っている者同士が連絡を取り合い、夜間に徘徊したり、市外の子どもたちとつるむという課題は出てきております。

倉橋委員長 他にありませんか。

全委員 特になし。

倉橋委員長 では、本日は、議題がありませんので、報告事項へ移ります。

4. 教育委員会 報告・説明事項について

(1) 後援申請の承認結果について

由里教育総務課係長 ～資料に基づき報告～

- No. 1 2 平成27年度吟詠・剣詩舞道祭
- No. 1 3 平成27年度福知山市文化祭 第58回市民俳句大会
- No. 1 4 ニューモラル講演会
- No. 1 5 第52回モラロジー教育者研究会
- No. 1 6 第1回たんぼラグビー in 京都・福知山

倉橋委員長 御質問、ありませんか。

全委員 特になし

6. 閉会

倉橋委員長が閉会を宣言。